



## 天体ニュース



## プラネタリウム

### 冬番組 『夜空を彩る冬の星』

#### <内 容>

冬の夜空は、明るい1等星が多く、色々な色の星や、肉眼でも見える星雲や星団でかがやき、1年で一番綺麗な星空です。

上空の空気の流れが強く星がキラキラ瞬いてみえます。

冬の代表星座のおおいぬ座。このおおいぬ座にあるシリウスは、全天で一番明るい星です。

このほかにも、冬の星や星座を紹介します。

ぜひ、宝石のように輝く星をご覧ください。

また、オリオン座とおおいぬ座、二つの星座のお話もあります。

投影日 1月16日(土)・1月30日(土)

投影時間 午後2時から

受付時間 午後1時45分～午後1時55分まで

定員30名

児童館玄関から入館してください。

入館する際は必ず『名前・住所・電話番号』の記入、

**マスク着用と手指の消毒**をお願いしています。

また、状況により投影を中止させていただく場合があります。

## しぶんぎ座流星群

三大流星群のひとつ、しぶんぎ座流星群。

今年は1月3日夜半～4日明け方が見ごろです。

しぶんぎ座流星群の放射点は、うしかい座とりゅう座の間付近にありますが、流星は空一面に出現するのでどの方角からも見られます。

月明りがあるので、西や北などの月が視界に入らない方角からの観測が良いでしょう。

## 今月の星座紹介【ぎょしゃ座】



1等星のカペラと五角形に並んだ

星たちが目印のぎょしゃ座は、子ヤギを抱いたおじさんの姿をした星座です。

ギリシア神話では、アテネの王エリクトニウスの姿だと言われています。

エリクトニウスは片足が不自由でしたが、車いす代わりに馬車を作り、戦場を駆け巡ったそうです。

そして、その功績によって星座になりました。